

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念を掲げ、毎日の朝礼、毎月のメイト会議で管理者と職員が復唱し、共有し意識付けしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	現在は感染症予防のため直接の交流はできていないが、運営推進会議(書面)や町内会発行の新聞などで情報の共有をしている。	以前は夏祭りへの参加や獅子舞、こども園との交流、獅子舞などの交流ができていた。現在は情報の共有などで地域との関係性を保っている。		来年度感染が縮小期になれば消防訓練においても地域の方に参加いただき相談をして行きたい。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議(書面)で利用者の近況報告を行い、問題点や意見をサービスの向上に活かしている。	しばらく書面での開催になっているため、ご利用者様の家族の意見がしっかり反映できているのであれば問題ないと思います。今後感染状況にもよるが、利用者さんの意見を聞き取れるような雰囲気を作りして下さい。		面会などで希望の汲み取りができるよう努力して行きたい。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議(書面)に参加していただき、意見をいただき協力関係を築いている。	書面になるため意見のやり取りが難しい場面もあるため、意見を言っただけの環境に配慮している。		今後も必要時には連絡し協力関係が築けるよう努力する。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修会、勉強会を積極的に行い、理解し、身体拘束を行わないケアに取り組んでいる。玄関の施錠については立地上防犯上やむを得ず継続している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化研修、身体拘束廃止委員会、サービス向上委員会(認知症ケア委員会)で研修を行っている。日々確認を行いながら身体拘束をしないケアに取り組んでいる。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修会、勉強会を積極的に行い、虐待への理解、不適切なケアについて注意し防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームの職員会、サービス向上委員会(認知症ケア委員会)で研修を行っている。 在宅の利用者においてはケアマネジャーや民生委員、包括との情報共有を行い虐待防止に努めている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の尊厳を保てるよう研修の機会を設けている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に、契約書、重要事項説明書を説明し、理解と納得を図っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	来荘時に声かけし意見をいただける雰囲気作りに努めている。運営推進会議への参加を案内し、意見、要望を反映できるように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	短時間でもご意見をいただけるようにしているので、今後できる事に取り組むようにする。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の状況の確認やミーティングなどで職員の意見や提案を聞き、運営に反映させるよう努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の努力を伝える事ができている。また職場では定期的にストレスケアの取り組みを実践している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に1回~2回の個別面談をしている。 就業環境について、8月から勤務時間の調整変更をし、休憩時間の確保に努めている。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内での研修や外部の研修を受講し、職員の質の向上に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護職員についてはアトムグループ全体でキャリアアップ研修を実施している。職員一人ひとりに研修を受ける機会を確保している。 社内の研修部門においては、初任者研修、実務者研修などを受講する場合には職場内の環境を整備している。 委員会を通して研修を行いスキルアップを目指している。 感染縮小期になり、今後外部の研修に申し込みを予定している。内部、外部の資源を活用、リモートでの研修も充実しており活用して行く。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域密着型サービス協会に加入し交流に参加しているが、感染対策で参加ができていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の個性や生活歴を大切にし、できる事が可能な限りでき、できない事は可能な限りしていただけるよう支援している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症予防のため面会、外出の制限があるため知人などとの交流は難しい状況です。ご家族へは近況報告をこまめにしている。	11/8～一部面会を解除している状況。面会が再開された事でご家族様、入居者様とも喜ばれている。 以前は施設の中の合同イベントなどで、ショートステイやデイサービスを利用していた時の友人やスタッフと交流もできていたが、現在は感染対策のため難しい状況。制限されている中でも協力病院の天山病院受診時		施設に応じて対応は様々であるが、厚生労働省からの通知、松山市のホームページにもあるように、極度の制限はしないよう、ご家族様やご本人の希望を鑑みながら対応をして行って下さい。

					には顔見知りの入居者様同士が会え喜ばれている。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の希望や思いを傾聴し、意向に添えるように努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニット間で情報共有し、チームケアにてケアカンファレンスを行い、現状に応じた介護計画を作成している。	職員間で情報の共有をするために日々の介護記録や業務日誌を細かく記入するようにしている。体調面や日々のケアの中での気づきを報告、記録し次に活かしている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアに活かせるよう業務日誌の改善を行なった。課題のケアのあり方については、ご本人、ご家族様と相談しながら進めている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニット日誌や介護記録に記入、情報共有して、介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアカンファレンスや職員会(メイト会)で話し合い見直しに活かしている。ご家族様へも個人的なものについては相談、報告している。一人ひとり細かな対応ができています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別ケア、生活機能向上を行うにあたり、一人ひとり目標に添った支援に取り組んでいる。	ご本人の身体状態を理学療法士と確認し、物品を取りに行くなどの歩行の機会を作る、洗濯物を畳むなど役割を持って生活ができるように支援している。		それぞれに応じた対応ができています。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は地域の行事への参加はできていないため交流は難しい状況。	多様な地域資源との協働については現在難しいが、消防訓練など地域、周辺施設と協力し安全に生活ができるよう取り組んでいる。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医と関係を築き、受診、急変時の対応して頂けるように医療連携に取り組んでいる。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の入院時は、家族病院関係者と密に情報交換しスムーズに退院できるよう病院関係者との関係作りに取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	連携室を介して現在の状況の把握や、受け入れ側としての情報の共有はスムーズに行えているのではないかと。グループ内の協力病院のため普段からの関係作りができています。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に重度化や終末期について説明し、グループホームでできる事を含めて方針を共有している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホームの生活が難しくなった場合の支援についてはバックアップ体制ができています。ご家族の理解も得ています。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	サービス向上委員会や勉強会を通して、急変時の対応、感染症に対する処置等を学び訓練を実施している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月1回サービス向上委員会で話し合いを行っている。消防年2回(うち1回は地域、消防署などの協力のもと)近隣施設も参加し避難訓練を行っている。年1回風水害訓練を行っている。	今後地域との協力が必要なため、来年度感染が落ち着いていけば、地域の方にも参加していただき、訓練の様子を見ていただいたり、協力体制を相談して行きたい。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域への緊急時の防災について協力体制を作っているため、必要であれば応援をしていく。また地域からもお願いをする事もあるので相談して行く。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの人格を尊重し、丁寧な言葉かけや対応ができるよう努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者の方もプライドもあり、職員が気遣いができており、安心していただける会話ができていれば安全に生活ができています。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	体調や気分を把握し、本人の望んでいるペースに合った暮らしの支援ができるように努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	併設の厨房が行っており、米とぎ、炊飯、片付けを職員と一緒にしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホームは自宅に近い所なので、できる限り片付けなども自宅でされたような事ができるのが望ましい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一日を通して必要な栄養、水分量の確認を行い、体調管理を行っている。必要に応じて協力病院で嚥下状態を確認し、好みの形態で食べる事ができるように努めている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後口腔状態や本人の力に応じて口腔ケアを行っている。必要時は歯科衛生士に繋げている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	開設当時から歯科衛生士が関わっている。毎食後のケアについて、口腔内の状況や身体状況のより個別の対応をしている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄パターンの把握に努め、個人の能力に合わせた排泄介助に努めている。お茶ゼリーの提供や運動を行い排便コントロールの調整に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄パターンについては日々状況も変わってくるので難しいが、トータルでの健康状態の把握を継続してほしい。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望に合わせてに入浴をするように心がけている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の生活習慣を把握し、必要な睡眠や睡眠が取れるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の目的や副作用、用法や用量を理解し、常に医師との協力を仰ぎ服薬支援に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方の変更や薬の状況については十分に把握できている。配薬時に間違いのないように、一人用の名札ケースを使用し、間違いのないように提供ができている。医師の指示のもと支援できているので十分だと思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	潜在している趣味や得意分野で発揮できるよう支援している。	ピアノを弾いて下さったり、習字で看板を作成していただくと生き生きとされている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症防止のため外出はできていない。敷地内の散歩などで季節を感じられるよう気分転換を図っている。	以前はご家族の協力外出もできていたが、今後状況に合わせてできればと思います。		ご家族からの要望は今の所ない状況である。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族の了解のもとお金は所持していない。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話の所持や電話を取り次ぐ支援をしている。暑中見舞い、年賀状、絵手紙などのやり取りができるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居心地よく、その人らしく過ごせるように、ソファーなどを置き自由に時間を過ごせるように整えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居心地よく過ごせる環境ができているのであれば十分にできていると思います。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いや希望を把握するように努めている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴や習慣を把握しその方らしい生活を送れるよう情報共有をし、ケア、支援をしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々情報共有しケア、支援をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報の共有をしケアに活かしており、トータル面でサポートができている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	暮らしてきた習慣を把握し、できるように支援している。			

44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	使い慣れたなじみのものを自室に持ち込み居心地よく過ごせるように支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限りなじみのものを持つことができているのであれば問題ないと思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は制限があるが、できる限り対応できる体制にある。	現在の状況では仕方がないのではないか。今後参加できる状況になれば進めて行く。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる事や介助が必要な事を把握し、役割や趣味に取り組んでいる。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族からの聞き取りで趣味や役割を把握し支援できるように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	色々な事に取り組め充分に対応ができていると思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は感染予防のため行っていない。	認定こども園の運動会に招待をされていたり、近所に桜を見に行ったりと関わる機会もできていた。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との交流は制限があるが職員となじみの関係ができ安心して過ごせるように支援している。	職員と信頼関係ができているので、今後も努力をして行きたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者がにこやかに過ごせているのであれば充分支援ができていると思います。